

金型最新技術を学ぶ

東海職業能力開発大学校で機械科2年生10名が参加

CADを使い金型
製造最新技術学ぶ

大垣工高生

大垣工業高機械科

(大垣市南若森町)の二
年生十人が十八日、大
野町古川の東海職業能
力開発大学校で製造業
の最新技術を学んだ。

金型産業などの製造
業に興味を持ってもら
おつと、大垣市のもの
づくり各工塾「工業高
校講座」の一環で毎年
開催している。十七日



金型を削るシミュレ
ーションができるソ
フトの使い方を学ぶ
生徒(手前)＝大野
町古川の東海職業能
力開発大学校で

からの三日間で、コン
ピューター利用設計シ
ステム(CAD)を使
って金型の製造に取り
組む。

この日、生徒たちは
県金型工業組合の担当
者の指導を受けなが
ら、金型を削るシミュ
レーションができるパ
ソコンのソフトを体
験。伊藤史朗さん(こ
は「今後の勉強や将来
の就職活動に生かした
い」と話した。

(広田和也)